

家庭経済と育児指導に

働く婦人への指導のために 石城民主婦人連盟乗り出す

最低生活権の確立官公廳の封建的な機構の民主化をはかるため起ち上つた平地區全官公廳労働組の共同スト支持に側面的運動を展開した石城民主婦人連盟では育児と家庭経済についてこのと會員の指導に當ることに決定、各方面から期待をかけられてゐる。指導には平友の會の幹部を招き、働く婦人としてまた「家庭婦人」としての氣構へをも傳授する。

常磐炭田の開祖

片寄平藏翁の建碑

今秋までに完工の豫定で、 顕彰會いよいよ活動開始

常磐炭田の開祖片寄平藏翁顯彰會では昨秋九月十二日の平藏翁八十六回忌に當り、草野村の菩提寺境内に頌徳碑の建設計劃を發表したが、いよいよ本年の八十七回忌にまで實現せしめんとし、坂本副會長を中心にして各炭礦を始め一般有志に呼びかけてゐる。なお同建設計劃は顯彰會設立前の明治時代と昭和の初期に於いて各一回企てられたこともあつたが、中途で解消してしまつてゐたものである。

讓度

新品電蓄(姓名在社)

内記、渡邊重爾、矢吹莊司、根本定治、諸橋久太郎、大越新の諸氏を顧問としてゐる。

市の林道工事

いよいよ着工

産業開發觀光に市では舊らうの市會で林業獎勵施設され三十五万圓の議決をみ全十五日起工式のみをあげたので、いよいよ新春早々着工する。右はいずれも林道工事で計割は
◆中盤——石森山麓間(千四百四十七メートル、十一萬圓)

ヤミ輸送退治

平署の眼鏡くかり出す

今回は顯彰會といふ確固たる基盤の上に立つての計劃であり、同會一致協力しての奔走なので、右顯彰會は去る昭和十七年九月十二日に創設されたもので、佐藤庄太郎翁を會長に、草野村、藤岡村文化協會會長坂本久太郎氏を副會長に、木村清治、大平喜、今月下旬を期して國鐵、私鐵、一、金成淺治、新渡盛、平澤運送會社など従業員のヤミ輸送

◆京染部新設

新柄各種見本取揃へました一般更生品染色加工を御用命願ひま

堆肥増産

好成績納めた

秋の實績實に五百六十萬貫

◆上平窪——大野村中山間(千九百三十七米、十二萬五千圓)

◆上平窪御殿——眞似井間(七百萬、十二萬圓)

キングレコード

家庭染料 染みゆき染
有名化粧品、固型洗剤、染料
玩具、文具、レコード針、甘味料

山吉商店

平市四丁目電二六八番

に目を光らせることになり、各駐在所にも指令して輸送難に付込むヤミ退治に乗り出すことになつた鐵道公務員の切符のヤミにも目を光らせる

◆御申込次第型録進呈

都府國大學もフアツシヨの強壓

◆輸送拮据迅速確實

八木原教授は象牙の塔を遺放され、常陸家の糸川は殘留、野毛は大學を去つて左翼運動へい

▲梗概

若葉の京都吉田山。野毛、糸川達大學生七人組とその師八木原教授とその奥さん、そして一人娘の幸枝等にとつて今日は楽しいピクニックであつたのだが、折からの陸軍演習の機銃音にその自由の夢も奪ひ去られた。

◆キャスト

片屋正太郎 風寛壽郎
片屋七左衛門 伊志井 實
望月 太吉 東實尾上 榮二郎
大 須賀 市川小文治
十 子 月宮 乙女
富 中 勸進帳 出演者
劇中劇 勸進帳 出演者
市川小文治 風寛壽郎
市川小文治 風寛壽郎
市川小文治 風寛壽郎

線三味戀

21日から聚樂館

する。幸枝は良人亡きあと田舎で百姓をしてゐる野毛の両親の下に走つた。そこで目撃したもの何か？「スバイの家」と村民の罵倒と迫害のなかに野毛の氣力もなく呻吟してゐる野毛兩親一家であつた。それでも彼女は戦つた。そして自由地へる日。昭和二十年の終戦となつた。八木原教授は京大の手に裡に再び自由の學園に復歸した。この喜びに京都へ歸つて来た幸枝は、父に、母に、理の儘で、地に足のついた野毛の農村へ、未來を求めて再び去つて行く。

阿康

家庭醫藥品の御相談は

百貨卸問屋

さかいや商店

女店員募集

カフエ 小名屋

粘土瓦

御用と工事請負

古川興業有限會社

石城出張所

古川興業有限會社

石城出張所

粘土瓦

御用と工事請負

女店員募集

カフエ 小名屋

粘土瓦

御用と工事請負

古川興業有限會社

石城出張所